

第82回 未来医療セミナー

2014.10/27
18:00-19:00

大阪大学吹田キャンパス
最先端医療イノベーションセンター
1F マルチメディアホール

“急性心筋梗塞に対する 虚血心筋保護から再生医療まで”

湊口 信也

岐阜大学大学院医学系研究科
循環器内科



我が国では心臓病は死因の第2位となり増加の一途をたどっている。中でも急性心筋梗塞は年間約7万件の発症がある。心筋梗塞発症早期PCIにより再灌流が得られれば心筋組織の壊死は心内膜側にとどまり、心機能は障害されない。逆に早期に再灌流が得られなければ貫壁性の大型心筋梗塞となり心機能に深刻な影響を与え内腔は拡大し左室リモデリングが生じる結果、心不全に陥り生命予後が悪くなる。これらを防止するために

pharmacological preconditioning & postconditioning, サイトカイン治療、細胞治療などが考えられるが、私どもが今まで行ってきた translational research について述べる。

主催：未来医療交流会
共催：文部科学省橋渡し研究加速ネットワークプログラム
大阪大学「TR実践のための戦略的高機能拠点整備」
後援：大阪大学大学院医学系研究科
大阪大学医学部附属病院未来医療センター
大阪大学臨床工学融合研究教育センター
厚生労働省早期・探索的臨床試験拠点整備事業

お問い合わせ：
大阪大学医学部附属病院未来医療センター
ctr.osakauniv@dmf.med.osaka-u.ac.jp

<http://www.hp-mctr.med.osaka-u.ac.jp>